

山雲水月

発行責任者 龍源寺 住職 渡辺龍道

東日本大震災についてのご報告



平成23年
龍源寺年間行事予定

- 1/1~1/3 年頭祈禱・年賀受
1/4~1/7 年始挨拶
※1/10 年賀寺例
※2/3 大節分会
※2/15 釈尊涅槃会
※3/13大般若・大施食会法要
※3月中旬 筆供養法要
3/18~3/24 春季彼岸会
3/23 旧蚕影山例祭日
※4/8 釈尊降誕会(花祭り)
4/29
大施食会兼蚕影山例祭法要
5/23 檀信徒研修参拜旅行
7/13~7/16
京浜地区檀信徒棚経
※7月下旬
第30回子供禪の集い
8月上旬 夏季おてんま
※8/10 中元寺例
8/13~8/16 盂蘭盆会
9/20~9/26 秋季彼岸会
※10/15檀信徒参拝研修旅行
12月上旬 冬季おてんま
※12/8 釈尊成道会
※12/10 歳暮寺例
※12/31 除夜会
※毎週土・日曜日 書道教室
※毎週水曜日 定例坐禅会
※隔週水曜日
梅花講・琴教室・華道教室
※は、御本寺仁叟寺にて開催

東日本大震災に被災され亡
くなられました方々のご冥福
をお祈りいたします。

また、被災された方々のお見舞いと、その地域
の一日でも早い復旧復興をご祈念申し上げます。

既に各種報道等でご存知かと思われませんが、去る三月十一日に
東北地方で発生いたしました東日本大震災では、多くの方々が亡
くなり、また行方不明になっております。

地震はもとより、それによって発生し大きな被害をもたらした
大津波、今なお復旧の見通しが立たない原発、それに伴う電力不
足と放射能の脅威と多くの影響を与えております。先行きが不透
明で尚且つ暗い話題が多い現在ですが、こういった時こそ仏教的
精神に則った助け合い、思いやりの慈悲の心を持ちたいもので
す。我々の出来る事は些細な事かも知れませんが、自身の為すべ
き事をこつこつと果たして行く事こそ大切であると考えます。

住職は、地震発生時は副住職地・仁叟寺にいました。仁叟寺
の被害状況を確認し(燈籠一基倒壊のみ)、その後すぐに龍源
寺に戻り山内及び墓所等の境内地を確認いたしました。幸いにして
被害は皆無でありましたこと、茲にご報告申し上げます。

震災発生後、すぐに震災物故者精霊供養のために位牌を造り、
本堂に安置申し上げました。また、義捐金募金箱を設置し、参拝
者や檀信徒の皆様に募金を呼び掛けております。ほか、被災地では
多くの寺院も流されました。幸いに残った寺院は、避難所や霊
安所になったとも伝え聞いております。当山では、下記の通り各
団体への募金をさせていただき、また被災寺院へ法衣や仏具等段
ボール三箱分を早急に送らせていただきました。

一日でも早い復旧と復興を祈念しております。合掌。

龍源寺抛出義捐金①曹洞宗群馬県宗務所義捐金30,000円 ②曹
洞宗本庁義捐金30,000円 ③SVAシャンティ国際ボランティア
(旧曹洞宗ボランティア)義捐金10,000円 ④上毛新聞社義捐金
10,000円 ⑤被災地域障害児義捐金10,000円(平成23年4月現在)

龍源寺HP完成 <http://ryugenji.info/>



龍源寺のHP（ホームページ）が完成いたしました。本年4月1日より運営を開始しております。まだ工事中の箇所もありますが、コンテンツも充実させ、更新も多くなっておりますので、是非ご覧になっていただければと思います。

ホームページアドレスは、<http://ryugenji.info/>です。ほか、コンテンツの一つでもある住職ブログもあり、そちらのアドレスは、http://blogs.yahoo.co.jp/jiunzan_ryugenji です。御本寺・仁叟寺様のアドレスは、<http://jinsouji.net/> となっております。併せて、宜しくお願ひ申し上げます。ほか、リンクの頁もあり、当山にご縁のある寺

↑ 龍源寺HPトップページ画面

院・企業・団体などのHPアドレスを掲載しております。リンク御希望の方は是非、当山住職までご一報をいただきたく存じます。

龍源寺探索 -28- 龍源寺門柱



今回の探索では、龍源寺の門柱を紹介いたします。

門柱とは、一般的に、道路と住宅等の境界線の作られる門に対して、その両脇にある柱の事を指します。

龍源寺の門柱は参道入り口に一対建立されております。御影石製の門柱で、それぞれ寺号の『龍源寺』、山号の『慈雲山』と彫られております。

当門柱は、昭和51年(1976)10月28日に木村寅雄氏(木村石材店前社長)によ

↑ 御影石製龍源寺門柱一対

て寄贈され、建立されました。平成21年(2009)に、そのご子息様であります木村隆一氏により、禿げておりました字が黒く塗られ、建立された当時の姿に蘇りました。

参道入り口に建立される門柱一対は、当山入口の道標となっております。

訃報・田中忠男総代人逝去及び総代人交代報告

当山総代人でありました田中忠男氏が、残念ながら去る1月に逝去されました。行年、71歳。戒名、龍泰院政岳忠義居士靈位。三僧にて通夜・葬儀を謹んで執り行わせていただきました。

忠男翁は、当山総代人として寺院護持及び運営等にも御尽力賜りました。改めまして、感謝申し上げます、ご冥福を祈念する次第です。

現役総代人としてのご訃報でございました。葬送では、総代人世話人に於かれましては、規約に則りご通知を差し上げました。なお、後任には臨時総代会及び役員会を開催し、白田博氏が其の任に当たっていただける運びとなりました。恒例の4月29日の総会の席上で、正式にご就任していただき、委嘱状を当山よりお渡しする予定です。何卒、宜しくお願ひ申し上げます。

仁叟寺通信-32- 「三大銘木紹介」



← 仁叟寺五輪櫻

去る2月21日、仁叟寺の本堂裏にあります「五輪櫻」が「高崎市保存樹」に指定されました。指定番号は第515号で、吉井地域では第一号となる指定です。

この五輪櫻ですが、樹齢約200年、高さ約12m、樹種コヒガンザクラとなります。昨年は地元上毛新聞の記事でも紹介され、多数の方々の参拝者や花見客で賑わいました。また、樹木医である黛幸弘先生の診断によれば、非常に珍しい形状の櫻であるとの事です。助言を賜り、五輪櫻の周辺整備をし、更に檀家の向井孝也氏から寄進された石製五輪塔も配置しました。是非、櫻の花の時季に、お参りされる事をお勧めします。

三大銘木・三堂巡り紹介看板



更に、黛先生には、恒例の三月の大般若会・大施食会法要の折、「仁叟寺の三大銘木」という演題でご講演を賜りました。有り難うございました。

ほか、仁叟寺ではご存知の通り、群馬県指定天然記念物「カヤの木」が本堂前に、高崎市指定天然記念物「モクの木」が庫裏北側にそれぞれ屹立しております。樹齢400年を超えると云われております参道の松等、由緒ある大樹はまだまだございますが、上記三大樹を仁叟寺三大銘木として、ご紹介をさせていただきます。

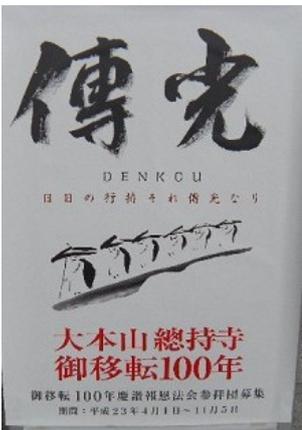
→ 市保存樹指定通知書



→ 保存樹案内板



龍源寺主催本山参拜研修旅行 -参加者募集中-



← 御移転記念ポスター

前号の「山雲水月」31号紙上でも紹介させていただきましたが、当山主催の檀信徒研修旅行がいよいよ間近に迫って参りました。御蔭様で、現在のところ、約30名近い申し込みがございます。しかしながら、予想を大きく下回る結果となっております。当山主催の旅行は約30年振りで、更には本年が曹洞宗の大本山總持寺様が御移転されてから100周年となる記念の年。難値難遇のこの機会に是非、御本山様へのご拜登をお勧めいたします。現在でも申込可能でございますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

また、3月11日に発生いたしました東日本大震災の影響もあり、今回の旅行も自粛をさせていただこうとも考えておりましたが、過度の自粛は宜しくないこと、御本山様に於いて震災物故者供養も併せて執り行い

たいこと、日帰りの研修旅行という側面より、修行をいたしたく考えております。Page 3

日程・平成23年5月23日(月) 日帰参拜研修旅行
 旅程・龍源寺＝大本山總持寺(諸堂拜観・先祖供養・精進料理の昼食等)＝三溪園(富岡製糸場支配人の庭園。現在は公園で、日本を代表する庭園)＝中華街(言わずと知れた観光名所。買い物等お楽しみ下さい)＝龍源寺
 費用・9,000円(バス・高速・保険・拜観・昼食・法要恩金等含む)

平成22年度寄附者一覧 (敬称略)

| 寄進品目名 | 爲 | 地域 | 施主名 |
|-----------|-------------|-----|-------|
| 櫛製導師用見台一基 | 中澤家墓石塔開眼会 | 東京 | 中澤秀樹 |
| 櫛製焼香炉 | 夏岳武往居士位菩提供養 | 矢田 | 中曾根美江 |
| 櫛製焼香炉 | 田中家先祖代々供養 | 神保 | 田中清次 |
| 櫛製小磬子台一基 | 両親菩提供養 | 南陽台 | 寺尾富夫 |
| 本堂華鬘一基 | 龍泰院菩提供養 | 多胡 | 田中道教 |
| 真鍮製花立一对 | 亡母報恩菩提供養 | 矢田 | 小林茂 |



→ 櫛製小磬子台



↑ 櫛製焼香炉



↑ 真鍮製花立一对

← 華鬘 有難うございました

↑ 櫛製導師用見台

平成23年度龍源寺総代人世話人一覧 (敬称略)

| | | | | | |
|-----|----|-------|----|-----|--------|
| 総代長 | 矢田 | 小林 茂 | 役員 | 多胡 | ※齋藤良一 |
| 総代人 | 松田 | 出牛裕一 | 全 | 多胡 | ※宇佐美政良 |
| 全 | 松田 | ※白田 博 | 全 | 矢田 | ※金井正明 |
| 顧問 | 多胡 | 宇佐美源吾 | 全 | 矢田 | 八木和宏 |
| 役員 | 松田 | ※白田智志 | 全 | 多比良 | 田端米治 |
| 全 | 松田 | ※白田隆一 | | | |

上記の表が、平成23年度龍源寺総代世話人の方々です。宜しくお願い申し上げます。また、※印の6人が新任となります。前任者でございます、渡辺ひで子さん（松田）、白田博さん（松田）、篠崎昭さん（多胡）、新井岩雄さん（多胡）、金井邦夫さん（矢田）お疲れ様でした。

行雲水月 (編集後記)

編集人 住職 渡辺龍道

去る3月11日に発生しました東日本大震災は、現在も大きな影響を与えております。当山での活動のご報告は紙面で紹介いたしましたが、引き続きのご協力ご支援が必要である事とされます。小さな事、些細な事でも一つ一つ地道に出来る事をさせていただこうと思っております。さて、私事で恐縮ですが、不肖ながら息子の通園するめざめ保育園の保護者会長を拜命いたしました。こちらも、出来る事を勤めさせていただこうと思っております。合掌。(龍)